



最初にお読みください

CentreCOM® **GS908S-TP** リリースノート

この度は、CentreCOM GS908S-TP をお買いあげいただき、誠にありがとうございました。
このリリースノートは、付属の取扱説明書に記載されていない内容や、ご使用前にご理解
いただきたい注意点など、お客様に最新の情報をお知らせするものです。
最初にこのリリースノートをよくお読みになり、本製品を正しくご使用ください。

1 ファームウェアバージョン 1.0.0

2 取扱説明書の誤記訂正と補足事項

「CentreCOM GS908S-TP 取扱説明書 (613-000996 Rev.A)」の誤記訂正と補足事項です。

2.1 ログインセッションのタイムアウトについて

 「取扱説明書」33 ページ、73 ページ

ログインセッションのタイムアウトについて記載に誤りがありましたので、以下のとおり訂正
してお詫び致します。

○ 設定の開始 (ログイン) : 「ログインする」のヒント

誤) ログインセッションのタイムアウト時間は初期設定で 300 秒に設定されているため、
ログイン後、キー入力がない状態が 300 秒 (5 分) 継続すると自動的にログアウトしま
す。

正) ログインセッションのタイムアウト時間は初期設定で 300 秒に設定されているため、
ログイン後、WEB ブラウザーによる通信が行われない状態が 300 秒 (5 分) 継続する
と自動的にログアウトします。

○ ファームウェアのアップデート : 「手順」の注意

誤) ファームウェアのアップデート時にログインセッションからタイムアウトすると再度ロ
グインしてファームウェアのアップデートが必要となります。ログインセッションのタ
イムアウト時間を多めに設定することをお勧めします。デフォルトは 10 秒です。

正) ファームウェアのアップデート時にログインセッションからタイムアウトすると再度ロ
グインしてファームウェアのアップデートが必要となります。ログインセッションのタ
イムアウト時間を多めに設定することをお勧めします。デフォルトは 300 秒 (5 分) です。

2.2 マルチプル VLAN クライアントポート間の通信について

 「取扱説明書」 61 ページ

マルチプル VLAN の仕様の記載に誤りがありましたので、以下のとおり訂正してお詫び致します。

○ バーチャル LAN の設定：「マルチプル VLAN の仕様」

誤) クライアントポート (CV に属するポート) 間では通信ができません。

正) 異なるクライアント VLAN に属するポート間では通信ができません。

2.3 マルチプル VLAN の設定について

 「取扱説明書」 62 ページ

マルチプル VLAN を使用したネットワーク構成例に誤りがありましたので、以下のとおり訂正してお詫び致します。

○ バーチャル LAN の設定：「マルチプル VLAN を使用した設定」構成例

誤) ルーターの IP アドレス：192.168.10.5

正) ルーターの IP アドレス：192.168.1.5

2.4 テキスト設定ファイル、バイナリー設定ファイルについて

 「取扱説明書」 74 ページ

テキスト設定ファイル、バイナリー設定ファイルの保持する情報について記載に誤りがありましたので、以下のとおり訂正してお詫び致します。

○ 設定ファイルのアップロード・ダウンロード：「ファイルタイプ」の表とヒント

誤)

拡張子	ファイルタイプ
cfg	バイナリー設定ファイル システムの設定、VLAN の設定、ポートの設定などの全ての情報を保持します。
txt	テキスト設定ファイル システム名、IP アドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイの設定情報を保持します。

設定情報をバックアップする場合、「バイナリー設定ファイル」をダウンロードしてください。「バイナリー設定ファイル」には「テキスト設定ファイル」の情報も含まれます。

正)

拡張子	ファイルタイプ
cfg	バイナリー設定ファイル システムの設定、VLAN の設定、ポートの設定などの全ての情報を保持します。 ただし、テキスト設定ファイルの設定情報は除きます。
txt	テキスト設定ファイル システム名、IP アドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイの設定情報を保持します。

設定情報をバックアップする場合、「バイナリー設定ファイル」と「テキスト設定ファイル」をダウンロードしてください。

2.5 本製品上面のディップスイッチと WEB GUI 設定項目のデフォルト設定について

 「取扱説明書」 15～16 ページ、48～49 ページ、84 ページ

本製品上面のディップスイッチと WEB GUI 設定項目 (WEB Configuration Switch Enabled、MDI Configuration Switch Enabled) のデフォルト設定についての補足事項です。

「取扱説明書」 84 ページ、マネージメント欄に表記されている「WEB GUI 切替スイッチ」と「Force MDI 切替スイッチ」のデフォルト設定 (有効) は、WEB GUI の設定項目を意味します。

本製品上面のディップスイッチと WEB GUI 設定項目の関係は、次のとおりです。

WEB GUI 切替スイッチ

WEB GUI 上の設定	ディップスイッチの設定	状態
有効 (デフォルト)	OFF (無効) (デフォルト)	本体宛 IP 通信が無効です。 WEB GUI へアクセスできません。
	ON (有効)	本体宛 IP 通信が有効です。 WEB GUI へアクセスできます。
無効	OFF (無効) (デフォルト)	ディップスイッチが無効化します。 (ディップスイッチの設定 (ON/OFF) にかかわらず、本体宛 IP 通信が有効になり、WEB GUI へアクセスできます。)
	ON (有効)	

Force MDI 切替スイッチ

WEB GUI 上の設定	ディップスイッチの設定	状態
有効 (デフォルト)	FORCE (デフォルト)	1～7 番ポートが MDI-X、8 番ポートが MDI で固定されます。WEB GUI で MDI/MDI-X の設定変更はできません。
	AUTO	WEB GUI で MDI/MDI-X の設定が行えます。
無効	FORCE (デフォルト)	ディップスイッチが無効化します。 (ディップスイッチの設定 (FORCE/AUTO) にかかわらず、WEB GUI の設定が反映されます。)
	AUTO	

